

[資源管理体制・機能強化総合対策事業(資源管理に必要な情報の提供)]

浅海定線調査 陸奥湾定線の観測結果報告

陸奥湾の7月の海況概況

(2004年7月12,15日 観測)

(実況)

透明度は15~20mの範囲であった。

水温、塩分は、それぞれ表層(5m)で18.5~19.5、32.27~33.90、中層(20m)で16.6~18.8、32.49~34.02、底層(海底上2m)で11.7~15.5、32.96~34.21の範囲であった。

水温の水平差は0m層~20m層で0.9~2.2で5m層で最も小さく、30m層~底層で3.9~6.1で30m層で最大、鉛直差は東湾側南部のSt.6で最も小さく4.4、湾央部~東湾にかけてのSt.3~5で大きく8.5~8.7、そのほかの調査地点では5.6~6.7の範囲であった。

塩分の水平差は0m層~20m層で1.5~1.7と大きく、30m層以深でも1.1~1.2であった。

溶存酸素量は、6.9~8.7mg/ (飽和度82~108%)の範囲で、底層ではSt.2で最も低く、St.1,5で8mg/以上(飽和度98%)であった。

水温、塩分とも西高東低の分布を示しており、東湾北側の底層に水温12未満、塩分33.0以下の水が残っている。また、湾央部のSt.3の40m層には塩分33.3未満の低塩な水が極小層となっており、30m層~40m層にかけて塩分の逆転がみられる。

(前回差)(前回6月9,10日調査)

透明度はSt.6を除いた全調査地点で前回より上昇(前回差+3~+11m)し、St.A,1で前回差が最大であった。

水温は、St.Aの50m層、底層で前回並み(前回差+0.1)のほかは、全調査地点の全観測層で前回より上昇(前回差+1.1~+5.7の範囲)し、特に20m層以浅では前回差+3.0~+5.7であった。

塩分は、St.3の40m層で前回差-0.38と大きく低下、St.2,4の表層付近とSt.1,3,5の底層で前回より0.1~0.2低下したほかは、概ね前回並みから前回より上昇(前回差の最大は、St.Bの10m層の+0.96)した。

溶存酸素量は底層ではSt.1で前回差+0.2mg/Lのほかは、前回差-0.2~-1.9mg/Lであった。

(平年差)(平年値は1972~2003年の観測値の平均値)

透明度は全調査地点で平年差+2~+5mでSt.1で平年よりかなり高め、そのほかはやや高め。

水温は、St.5の30m層のみ平年よりやや低め(平年差-1.1)、そのほかは平年並み~やや高め(平年差-0.2~+2.5)であった。

塩分は、St.1の10~20m層とSt.3の20m層、St.6の20~30m層で平年よりやや高め(平年差+0.17~+0.22)のほかは平年並み~かなり低め(平年差-0.78~+0.09)であった。

(添付資料 観測結果表、水温・塩分の水平分布及び鉛直分布図)

浅海定線調査結果 (陸奥湾)

2004年 7月

観測点	1	2	3	4	5	6	A	B	
位置 N	40° 56.5	41° 03.1	41° 03.6	41° 04.1	41° 07.8	40° 5.08	41° 10.6	41° 10.6	
E	140° 46.0	140° 45.9	140° 53.4	141° 02.9	140° 59.2	141° 06.5	140° 41.0	140° 43.5	
水深(m)	47.0	53.0	52.0	47.0	40.0	39.0	58.0	69.0	
月 日	2004. 7.12	2004. 7.15	2004. 7.15	2004. 7.15	2004. 7.15	2004. 7.15	2004. 7.15	2004. 7.15	
時 分	10:30	9:43	12:58	15:24	13:50	16:18	10:55	11:27	
天 気	0	BC	BC	BC	BC	C	BC	BC	
雲 量	10	8	8	5	6	9	8	6	
気 温(°C)	18.6	19.9	21.1	21	20.3	20	19.6	19.8	
気 压(hPa)	1010.0	1013.3	1012.0	1011	1010.3	1011	1013.0	1013.0	
風向風力	E 1	SW 1	SW 2	W 2	SW 2	NW 2	NE 2	NE 2	
波浪階級	1	1	2	2	2	2	1	1	
水 色	5	4	4	4	4	4	4	4	
透 明 度(m)	17.0	15.0	16.0	19.0	18.0	17.0	17.0	20.0	
水 温 ()	0 m	19.70	19.20	20.50	20.40	20.10	19.90	20.00	18.90
	5 m	19.08	19.12	18.87	19.19	19.01	19.45	19.23	18.54
	10 m	17.80	18.10	18.16	19.03	18.70	18.92	19.20	19.24
	20 m	17.31	18.04	17.33	18.34	17.30	16.60	18.75	18.04
	30 m	15.91	16.03	16.89	14.14	12.20	16.02	18.25	17.04
	40 m	15.01	15.62	14.38	12.18			16.92	16.66
	50 m							14.34	13.63
	底層	13.78	13.57	11.95	11.66	11.65	15.53	13.79	12.59
塩 分	0 m	32.601	32.376	32.633	32.323	32.228	32.286	33.915	32.729
	5 m	32.679	32.622	32.859	32.312	32.318	32.267	33.897	32.737
	10 m	33.548	33.303	33.264	32.297	32.401	32.319	33.944	33.767
	20 m	33.725	33.677	33.608	32.493	33.343	33.375	34.019	33.790
	30 m	33.664	33.712	33.716	33.351	33.007	33.680	34.057	33.921
	40 m	33.734	33.738	33.290	33.440			34.088	34.044
	50 m							34.202	34.057
	底層	33.640	33.879	33.526	33.408	32.958	33.637	34.210	33.854
溶存酸素 (上:mg/L) (下: %)	5 m		8.00		7.46				
			105.10		97.95				
	20 m	8.44	7.98	7.90	7.71	7.80	8.01		
	底層	107.81	103.35	100.88	99.72	99.39	100.70		
	8.27	6.94	7.50	7.35	8.71	7.84			
	98.40	82.34	85.82	83.52	98.68	96.65			
(底層水深 m)	45	51	50	45	38	37	56	67	

水温(), 塩分の水平分布及び鉛直分布図

2004年7月(7.12, 15観測)

